

特徴

- 両方の目を開いた状態で照準：瞬時に目標補足・状況認識が可能
- 高度なLED技術：サークルドット最大20,000時間、ドットのみ場合は50,000時間
- 充電式太陽光装置：バッテリー、光なしでも使用可能
- 視差効果無し。
- ドット、サークル、サークルドットの切り替え可能
- Shake awakeセンサー
- 日中10段階、夜間2段階に対応した明るさ設定
- チタンフレーム
- バッテリートレイ
- クイックデタッチマウント
- IP67防水

重要事項

- 装置の取り付け、照準合わせ、バッテリー交換などを行う前に、銃器が完全に未装填であることを十分確認してください。
- 家庭廃棄物として処分せず、認定された電子機器リサイクルサービスをご利用ください。
- 将来のメンテナンス時の郵送用に、内部のパッケージは保管しておいてください。他の包装材料などは処分して頂いて大丈夫です。

レチクルの切り替え

デフォルトのレチクルは、2 MOAドット、65 MOAサークルに設定されています。ボタンを3秒間押し続けることで、レチクルはサークルドット、ドット、サークルの順に切り替わります。

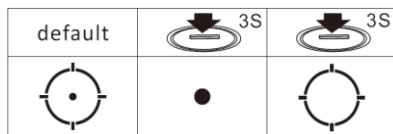
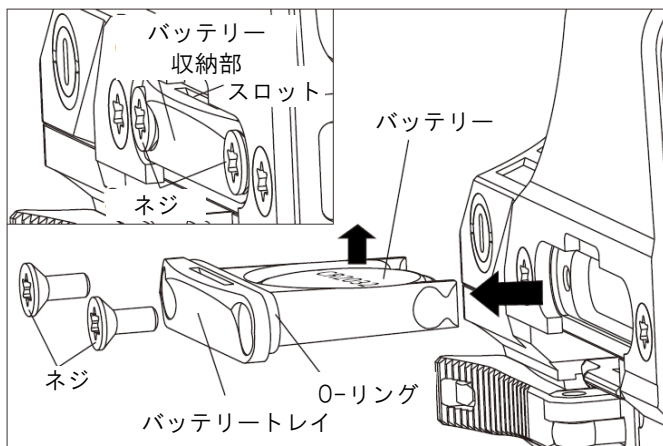


図 2

バッテリー

図 3-1



Holosun HS510Cサークルドットサイトをご購入頂きありがとうございます。

本オープンリフレックスサイトは、サークルドットレチクル、頑丈なアルミニウムハウジング、チタンフレームを採用しています。また、Shake Awake技術、太陽光&バッテリー技術によるデュアル電源を搭載しています。ご使用前に、取扱説明書をよくお読みください。

モデル

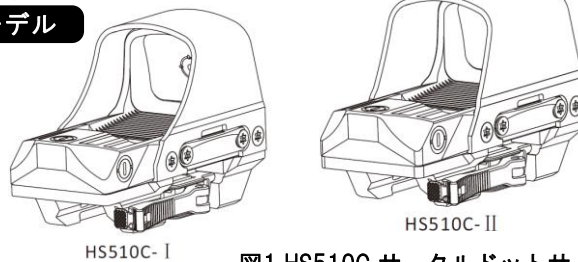


図1 HS510C サークルドットサイト

- 双方向電源（太陽電池と内蔵電池）で動作します。購入時に高品質CR2032リチウム電池が同梱されています。注意：日本正規品には電池は付属していません。
- 高品質リチウム電池は最大20,000時間（サークルドットの場合）、または最大50,000時間（ドットのみの場合）動作します。注意：同梱リチウム電池は充電式ではありません
- バッテリー交換
 - バッテリーを取り外します（図3-1）
 - ねじ1,2を緩めます。
 - コイン等をバッテリートレイの Slots に挿入し、こじ開け、放電済みバッテリーを取り外します。
 - バッテリーの取り付け（図3-2）：
 - バッテリーを極性「+」が下側であること確認し、バッテリートレイに押し込みます
 - トレイをバッテリースロットに挿入して押し込みます。
 - ねじ1,2を締めます。

注意：

シールリングの紛失や破損により、コンパートメントへ水漏れし、装置に損傷を与える恐れがあります。

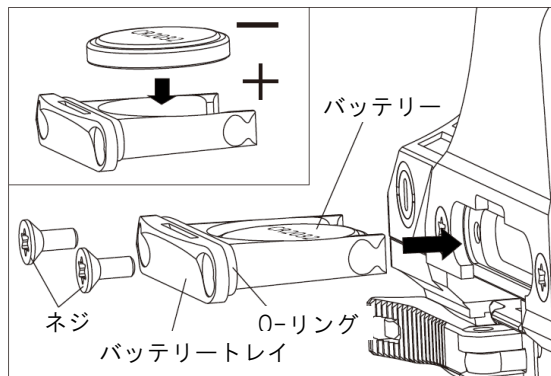
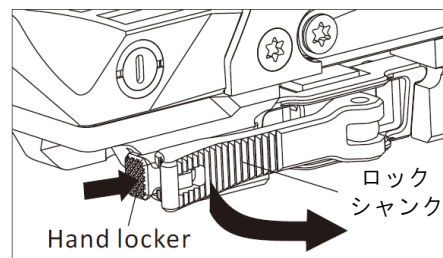


図 3-2

取り付け

図 4

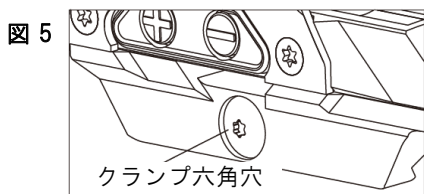


- 取り付けブラケットは、ピカティニーレールやウィーバーレールに適応可能です。
- Holosun特許取得のクランプ構造では、レールに取り付ける際に工具は必要ありません。ロックボタンを押し、ハンドルを持ち上げてロックバーを緩めます。サイトをレールに取り付けるために、レバーを押し下げると、ロックボタンが自動的にかみ合います。このようにして取り付けが完了します（図4参照）

3. 最初の取り付け

初めてサイトを取り付けた際に、クランプを締め付けすぎでハンドルがロックできなくなることがありますので、クランプボルトは適切な締め付け具合に調整してください。

1. マウント側のクランプ調整ボルトの端にトルクスソケットが1つあります（図5参照）。取り付け前に、付属のトルクスレンチでボルトを緩めてクランプを外します。
2. クランプレバーを開き、サイトをレールにスライドさせ、クランプレベルを閉じ、サイトをレール上に設置したことを確認します。
3. トルクスレンチでクランプ調整ボルトを締めます。これによりクランプがレールに締め付けられるので中程度に締めます。クランプハンドルを開閉してみて、締め付けすぎず、緩すぎないようにクランプボルトを調整してください。



サイト

1. 電源オン：明るさボタン（+/-）を押し、サイトを電源オンにします。
2. 電源オフ： +/- ボタンを同時に押すと電源とモーションセンサーがオフになります。
3. 操作方法：2つの動作モードがあります：オートモード、マニュアルモード

1) オートモード（デフォルト）

- 太陽電池と内蔵バッテリーによる双方向電源：
周囲の明るさに基づいて、サイトが自動的に太陽電池と内蔵バッテリーに切り替わります。あらゆる照明条件での操作が可能です。
- a) サイトは、マニュアルモードに切り替えない限り、常にオートモードになります。
 - b) オートモードでは、レチクルの明るさは、周囲の明るさに合わせて自動的に調整されます。
 - c) 太陽電池だけでレチクルを動作できない場合は、内蔵バッテリーが電力を補います。
 - d) + ボタンを3秒間押し続けることで、サークルレチクルを有効または無効にすることができます。

2) マニュアルモード

- a) + ボタンを3秒間押し、マニュアルモードに切り替えます。+ ボタンを3秒間押し続けることで、サークルレチクルを有効または無効にすることができます。
- b) 明るさ調整：マニュアルモードに切り替えると、レチクルはレーザー設定に戻ります。
マニュアルモードでは、レチクルの明るさ設定には12段階あります。明るさを調整は、+ ボタン、- ボタンを使用して行ってください。
- c) オートモードに戻る：
+ ボタンを3秒間押しすると、サイトはオートモードに切り替わり、設定が記憶されます。
- d) スリープ時間モード：
10分間動作がない場合、サイトは自動的にスリープモードに入り、任意のモーションを検知するとスリープ前の設定で復帰します。

注意

- 1) メモリー機能：パワーオン/オフ時の最後に保存された明るさ設定をサイトは記憶しています。
- 2) 低バッテリー警告：バッテリー電圧が2.2Vdc以下になると、レチクルがゆっくりと点滅します。

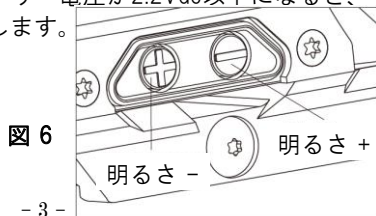


図 6

ゼロ設定

1. サイトは工場出荷時にゼロ設定されていますが、すべての銃器には個性があるため、調整が必要な場合があります。
2. 仰角調整ねじは、サイト後側上部にあり、風損調整ねじはハウジング左側にあります。
付属のレンチをねじ穴に差し込んで調整することができます（図7参照）。
3. 標的とレッドドットを重ねて大まかに調整後、調整ねじを左に回して（反時計回り）標的からレッドドットを少し離し、次に標的に重ねるために調整ねじを右に回して（時計回りに）ゼロ設定を完了します。
4. 最大調整範囲は中心から±40MOAです。

注意：

ノブを回しすぎないようにしてください。ノブを回すことができないと感じる場合は、調整限界に達したことを示しています。ノブを回しすぎると、損傷する恐れがあります。必要な調整範囲が調整限界を超えている場合は、装置と取り付けレールの間にスペーサーを追加して、調整範囲を広げることをご検討ください。

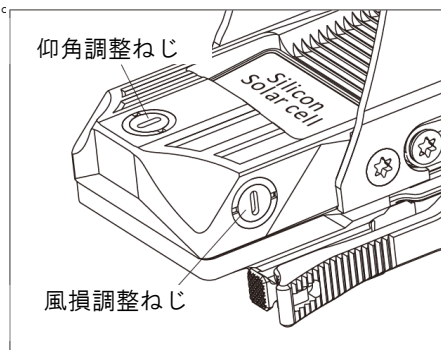


図 7

メンテナンス・ケア

この装置は、相応の注意を要する精密機器です。下記は、サイトの長期間の使用を保証するために提供されています。光学レンズは、マルチコーティングされた光学ガラスです。レンズを掃除する際は、表面のほこりを吹き飛ばし、レンズクリーナーや清浄水でレンズを濡らし、汚れをレンズ用ティッシュ、ソフトコットン、マイクロファイバータオルで拭き取ってください。
乾いた布やティシュペーパーでガラス表面に触れないようにしてください。アルコールやアセトンなどの有機溶剤は使用しないでください。ハウジングには特別なメンテナンスは必要ありません。内部部品は特殊清掃、密閉、防曇処理が施されているため、装置を分解しないでください。製品保証が無効になります。

保証

弊社は部品・製造作業品質から購入者に渡るまで、製品の購入日から生涯保証を提供します。弊社の裁量により、通常の使用方法で欠陥が見つかった製品を、購入者負担の送料を除き、無償で修理または交換いたします。
弊社は、本製品の使用または性能から生じる、付随的、必然的、または特別な損害について、一切責任を負いません。製品が誤使用、改造、放置、または分解された場合、保証は無効になります。最新の完全な保証情報およびその他の条件については、<http://holosun.com/documentation>を参照してください。

HS510C
Circle Dot sight

Holosun
Holosun Technologies Inc.
www.holosun.com

Customer Service

Phone: (909) 594-2888
Fax: (909) 598-4888
E-mail: info@holosun.com



本説明書の翻訳権はつぼみカンパニーが保有しております。